

チームワークで
輝を現実にも!!



金田中学校バスケットボール部が県大会に初出場

田川地区大会準優勝の金田中学校バスケットボール部(倉成栄吉主将)が、7月25日、26日に田川市総合体育館で行われた筑豊地区大会において、見事福岡県大会のキップを手に入れました。

筑豊大会初日には、穂波西中、植木中を大差で破り、準決勝進出を決めました。

準決勝の対戦チームは幸袋中学校。前半は波に乗れず大差をつけられたものの、後半ではキャプテンでチームの司令塔、エーくん(倉成栄吉くん)のパスが通りだし、リバウンドと強引の攻めのヨシくん(井本善尊)、ゴール下のシュートを実に決めるタカちゃん(高尾顕一郎くん)。チーム一の運動量を誇るワーくん(原田渉くん)、冷静かつ確実なシュートを打つミンミン(松山稔くん)、チーム丸となり一進一退のゲーム展開しました。



後半終了間際、相手チームのファールからフリースローの権利をもぎ取り、ユウスケくん(永富祐輔くん)が決勝進出と県大会出場の夢を確実なものにしました。

監督(谷延博先生)とコーチ(村上祐一先生)への3年間の恩返しと、最後まであきらめない攻めの姿勢で2

点差で決着。決勝戦では勾金中学校に破れはしたものの、金田中学校バスケットボール部創設以来、初の福岡県大会出場に駒を進めました。

7月31日に北九州市立体育館で行われた県大会では、会場の雰囲気にもまれ後一歩及ばず、3年生たちは後輩たちに次の目標を託しました。

また県大会では、町民のあたたかい支援により、立派な応援団旗が出来上がり大会に華を添えられたこと、選手、先生、父母一同お礼申し上げます。

広報

カナダ

Kanada Town PUBLIC RELATIONS

